

P R E S S R E L E A S E

三菱ふそう

小型トラック「キャンター」新型モデルを発売

2024年2月21日

- 14年振りにインテリアデザインを一新
- 先進安全装備を大幅に拡充し、走行時の安全を強化
- 後退時車両直後確認装置の装着義務付けの法規制に対応
- 先進技術でより快適で安心な小型トラックの走りをサポート

三菱ふそうトラック・バス株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長・CEO:カール・デッペン、以下 MFTBC)は、小型トラック「キャンター」の新型モデルを発売しました。新型「キャンター」は、全国の三菱ふそう販売会社及び三菱ふそう地域販売部門にて2月より順次販売を開始します。

新型「キャンター」はインテリアを14年振りにリニューアルし、シックで統一感のある内装カラーや洗練されたスタイルの採用により、機能性を兼ね備えた新たな内装デザインに生まれ変わりました。新型モデルではダッシュボードから左右の乗降グリップまで流れるようなスタイルを採用し、乗降性を向上しました。また、視認性に優れた10インチのフル液晶メーターや、簡単に操作出来るステアリングスイッチ、およびナビゲーションやラジオの操作がタッチパネルで容易に行えるセンターディスプレイ*も新規搭載し、運転時の快適性も高めました。

*センターディスプレイはオプション設定

新型「キャンター」は先進安全装置も拡充し、安全性も大幅に強化しました。従来モデルに被害軽減ブレーキ機能を搭載した左折巻き込み防止機能「アクティブ・サイドガード・アシスト1.0*」、そして従来モデルより車両前方の空間をより正確に監視する衝突被害軽減ブレーキ「アクティブ・ブレーキ・アシスト 5」を新たに標準装備しました。また、運転注意力の低下を警告するドライバー注意監視システム「アクティブ・アテンション・アシスト」をオプション搭載し、交通標識認識機能「トラフィック・サイン・レコグニション」も標準搭載することで、様々なリスクに対応した高性能な安全性を備えました。さらに、2024年5月より施行される後退時車両直後確認装置の義務付けに対して、車両後方のカメラの表示によって後退時の事故のリスクを軽減する「リヤビューカメラ」も装備し、法規制にも対応しました。

*デュアルクラッチ式 AMT(Automated Manual Transmission)「DUONIC®2.0」車のみを設定

また、新型「キャンター」は LED ヘッドライトにデイトタイムランニングライトを新たに標準装備しました。昼間の運転でも常時点灯し、自車両の被視認性を高めることにより安全走行をサポートします。前方の交通状況や周囲の明るさを検知して、自動でハイビーム又はロービームに切り替える「インテリジェント・ヘッドライト・コントロール」も新規標準搭載しました。また、大型トラック「スーパーグレート」及び電気小型トラック「eCanter」で採用した新デザインの LED リヤコンビネーションランプも新たにオプション搭載*しました。

*ダンプ車を除く

MFTBC 独自の先進安全技術による高度な安全性能と快適性を兼ね備えた新型「キャンター」は、新しい使いやすさと安全な走行で、よりスムーズで効率の良い運行をサポートします。

*Duonic®は Daimler Truck AG の登録商標です。

三菱ふそうトラック・バス株式会社

神奈川県川崎市中原区大倉町 10 番地 〒211-8522 Tel 044-330-7701 Fax 044-331-6888

MITSUBISHI FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

10 Ohkura-cho, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 211-8522, Japan
Corporate Communications/Tel +81-44-330-7701 Fax +81-44-331-6888

■キャンター：車両スペック及び東京地区販売価格(消費税含む：税率 10%)

車型	エンジン	トランスミッション	主な仕様	東京地区販売価格(消費税含む：税率 10%) 価格(千円)
2RGFBA20	4P10+ 96kW(130PS)	6 速 Duonic2.0	標準キャブ 木製標準ボデー 全低床	6,526.30



新型「キャンター」

※撮影用特別仕様車(ワイドキャブ・ハイルーフ。ボデーカラー：ナチュラルホワイト。LED フォグランプはメーカーオプション)

三菱ふそうトラック・バス株式会社

神奈川県川崎市中原区大倉町 10 番地 〒211-8522 Tel 044-330-7701 Fax 044-331-6888

MITSUBISHI FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

10 Ohkura-cho, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 211-8522, Japan
Corporate Communications/Tel +81-44-330-7701 Fax +81-44-331-6888

■ 新型「キャンター」の主な特徴
【インテリア】



運転席 & ダッシュボード

※上記車両に搭載のセンターディスプレイ及びアクティブ・アテンション・アシストはオプション設定

- 走行状況が一目でわかるフル液晶メーター（新規搭載／標準設定）



優れた視認性と直感的な使い勝手を実現した10インチのフル液晶ディスプレイにより、走行状況を一目で確認できます。車両情報や各種機能の設定が出来るマルチインフォメーションディスプレイを内蔵し、ステアリングスイッチと連動してメニュー画面の表示やシステム変更などの設定が可能です。

- センターディスプレイ（新規搭載／オプション設定）



ナビゲーションやラジオがタッチパネルで簡単に操作できるセンターディスプレイをオプションで設定しました。

三菱ふそうトラック・バス株式会社

神奈川県川崎市中原区大倉町10番地 〒211-8522 Tel 044-330-7701 Fax 044-331-6888

MITSUBISHI FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

10 Ohkura-cho, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 211-8522, Japan
Corporate Communications/Tel +81-44-330-7701 Fax +81-44-331-6888

- 簡単な操作が可能なステアリングスイッチ(新規搭載／標準設定)



車両情報の切り替えや各種機能の設定が、手元のステアリングスイッチで簡単に操作できます。オーディオの音量調整や便利なハンズフリー通話なども、ステアリングから手を離すことなく簡単に操作可能です。

※上記画像内の左側のステアリングスイッチは、オプション設定のセンターディスプレイを採用した場合に装着

【先進安全装備】

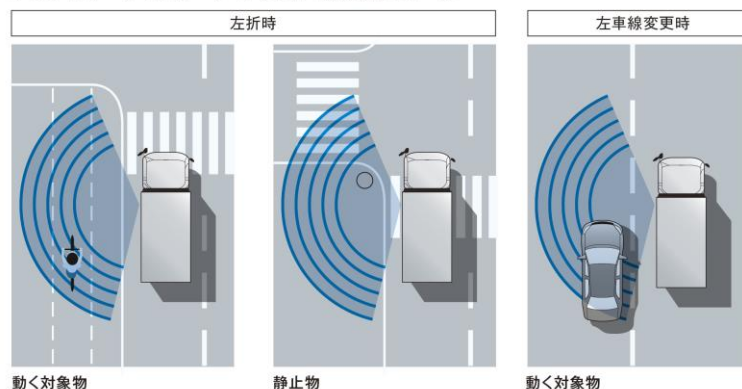
- 「アクティブ・サイドガード・アシスト 1.0 (Active Sideguard Assist® 1.0)」
(新規搭載／AMT 車に標準設定)

左死角に隠れた危険を警告する安全装置です。ドライバーにとって死角となる箇所を側方ミリ波レーダーによりモニタリングし注意を促すとともに、左側方向指示器の作動時やステアリング操作時に警報音とランプで警告します。レーダーが車両左側の動く対象物を検知し、そのまま走行を続けると衝突の危険が避けられないとシステムが判断した場合に、車両の走行速度が時速 20km 以下の領域で被害軽減ブレーキを作動して車両を緊急停止し、衝突時の被害軽減を図ります。

「アクティブ・サイドガード・アシスト 1.0」は、並走する歩行者、自転車の巻き込みなどを想定してブレーキ操作をサポートするように装備しておりますが、必ずしも衝突を回避できるものではありません。

*Active Sideguard Assist® は三菱ふそうトラック・バス株式会社の登録商標です。

アクティブ・サイドガード・アシスト1.0検出イメージ



■アクティブ・サイドガード・アシスト 1.0は、ドライバーの誤認防止を補助するもので、居眠り運転やわき見運転を可能にするものではありません。認識性能には限界があります。システムを過信せず、走行する時は必ず周囲の安全を確認し、安全運転を心掛けてください。

※ DUONIC®2.0搭載車はアクティブ・サイドガード・アシスト1.0、MT車はアクティブ・サイドガード・アシスト。被害軽減ブレーキはアクティブ・サイドガード・アシスト1.0のみ。
* DUONIC®はDaimler Truck AGの登録商標です。

三菱ふそうトラック・バス株式会社

神奈川県川崎市中原区大倉町 10 番地 〒211-8522 Tel 044-330-7701 Fax 044-331-6888

MITSUBISHI FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

10 Ohkura-cho, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 211-8522, Japan
Corporate Communications/Tel +81-44-330-7701 Fax +81-44-331-6888

- 「アクティブ・ブレーキ・アシスト 5 (Active Brake Assist 5: ABA® 5)」(新規搭載／標準設定)
「ABA®5」は衝突の危険を察知し、警報とブレーキで被害を軽減する衝突被害軽減ブレーキです。従来の衝突被害軽減ブレーキ「AEBS : Advanced Emergency Braking System」システムの対応精度を向上させ、より高精度な検知を実現しました。「ABA®5」では、新採用の前方認識カメラと高精度ミリ波レーダーにより、交通状況を高精度に検知し、歩行者や前方を走行する車両および停止車両に対して、衝突リスクの軽減を可能にします。

*ABA® は三菱ふそうトラック・バス株式会社の商標登録です。

作動イメージ：前方の車両や歩行者^{*3}を検知して、警報とブレーキ作動により衝突回避や衝突被害軽減を支援



※3 歩行者は動いている人のみ検知し、図の1st STEP、2nd STEPでの対応となります。

- 「アクティブ・アテンション・アシスト (Active Attention Assist®)」
(新規搭載/オプション設定※ダブルキャブ車、低床 4WD を除く)



フロントガラスに搭載されているカメラからの情報に加え、顔認識カメラを搭載し、ドライバーのわき見やまぶたの動きを感知して、運転注意力の低下を警告します。

* Active Attention Assist®は三菱ふそうトラック・バス株式会社の商標登録です。

- 「トラフィック・サイン・レコグニション (Traffic Sign Recognition: TSR)」(新規搭載／標準設定)



カメラが認識した前方の交通標識をフル液晶メーターに表示します。認識する標識:「制限速度」、「追い越し禁止」、「一時停止」

- リヤビューカメラ(新規搭載／標準設定)



広角のバックカメラを標準で装備し、ルームミラーの位置に設置したモニターで車両後方を確認出来ます。

三菱ふそうトラック・バス株式会社

神奈川県川崎市中原区大倉町 10 番地 〒211-8522 Tel 044-330-7701 Fax 044-331-6888

MITSUBISHI FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

10 Ohkura-cho, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 211-8522, Japan
Corporate Communications/Tel +81-44-330-7701 Fax +81-44-331-6888

【エクステリア】



LED ヘッドライト

● デイタイムランニングライト(新規搭載／標準設定)

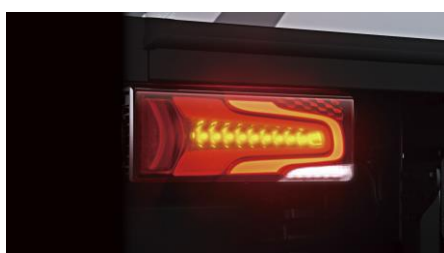
LED ヘッドライトに日中の走行時の被視認性を高めるデイタイムランニングライト(DRL)を新たに標準装備し、安全走行をバックアップします。デイタイムランニングライトはキーON で点灯し、ポジションランプ又はフォグランプ*が点灯すると消灯します。

*フォグランプはオプション装備です。

● インテリジェント・ヘッドライト・コントロール(Intelligent Headlight Control: IHC)
(新規搭載／標準設定)

フロントガラスに搭載されたカメラが前方の光を検知し、交通状況に応じてハイビーム/ロービームを自動で切替えます。

● LED リヤコンビネーションランプ(新規搭載／オプション設定※ダンプ車を除く)



後続車の目を引く洗練された FUSO オリジナルのデザインと、LED による鮮やかな発光で後続車からの被視認性を向上し、安全走行をサポートします。

以 上

三菱ふそうトラック・バス株式会社について

三菱ふそうトラック・バス株式会社(MFTBC)は、ダイムラートラック社が 89.29%、三菱グループ各社が 10.71%の株式を保有し、川崎市に本社を置く商用車メーカーです。90 年以上の歴史を持つ FUSO ブランドの、小型、中型、大型トラックやバス、産業用エンジンを含む製品を世界約 170 の市場向けに開発・製造・販売しています。2017 年、初の量産型電気小型トラック「eCanter」を市場

三菱ふそうトラック・バス株式会社

神奈川県川崎市中原区大倉町 10 番地 〒211-8522 Tel 044-330-7701 Fax 044-331-6888

MITSUBISHI FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

10 Ohkura-cho, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 211-8522, Japan
Corporate Communications/Tel +81-44-330-7701 Fax +81-44-331-6888

に導入し、2019 年には、日本の商用車市場のベンチマークとなる、SAE レベル 2 相当の高度運転支援技術を搭載した大型トラック「Super Great」を商用車メーカーとして初めて日本に導入しました。MFTBC は、ダイムラー・インディア・コマーシャル・ビークルズ社 (DICV) とともにダイムラー・トラック・アジアの一員として、製品開発、部品調達、生産などの分野で協力し、お客様に最高の価値を提供しています。

FUSO ブランドについて

「FUSO」はダイムラートラックのブランドの一つです。世界 170 以上の市場において小型、中型、大型のトラックやバスといった幅広い商用車や、産業エンジン、コネクティビティソリューションを展開しています。日本の商用車業界における象徴的ブランドであり、90 年にわたって、日本ならではの品質や熟練技術によって、効率性や安全性、快適性を追求した商品を提供してきました。特に小型トラックセグメントの商品ラインアップで評価されており、小型トラック「キャンター」は世界中の様々な市場でトップシェアを獲得しています。2017 年には日本初の量産型電気小型トラック「eCanter」を発売し、FUSO は e モビリティにおけるパイオニアとしての地位を確立しました。FUSO のブランドスローガンである「Future Together」は、私たちがお客様に対し安全かつサステナブルな輸送ビジネスを共に未来へ繋いでいくことを約束する意思が込められています。

三菱ふそうトラック・バス株式会社

神奈川県川崎市中原区大倉町 10 番地 〒211-8522 Tel 044-330-7701 Fax 044-331-6888

mitsubishi FUSO TRUCK & BUS CORPORATION

10 Ohkura-cho, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 211-8522, Japan
Corporate Communications/Tel +81-44-330-7701 Fax +81-44-331-6888